

PTAだより

保護者各位

令和5年2月吉日
上ノ原小学校 PTA
会長 小川 克久

2月も末となり、寒い中にも暖かい日差しが混ざってまいりました。みなさまにはご健勝のこととお喜び申し上げます。PTA本部では広報誌として「常任委員会便り」を発行してまいりましたが、会議の内容以外にみなさまにお伝えしたいことを掲載するため、今号より「PTAだより」と名前を変えました。今後ともPTA活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



学校より 箱崎校長先生・有馬副校長先生

◇箱崎校長先生

今年度は新型コロナウイルスの影響を受けながらも、スポーツ大会や音楽会、学校公開など工夫しながら実施することができました。そして、あらゆる行事において、準備や受付、運営から片付けにいたるまでPTAの皆様がたくさん助けていただきました。学校としては、「これが良いだろう」と思って計画を立てたことについて、保護者の視点からご指摘をいただき、よりよい方法に変えられたこともたくさんありました。本当にありがとうございました。来年度、上ノ原小学校は調布市のコミュニティ・スクールモデル校となります。一緒によりよい上ノ原小学校を作っていきましょう。

◇有馬副校長先生

PTAの皆様には、学校へのご理解ご協力をありがとうございます。

今年度の主な行事は、スポーツ大会や音楽会でした。コロナ禍で人数制限をするためのスタッフが例年より必要でしたが、すぐにアプリで呼びかけていただき、滞りなく運営ができたのも手伝いをしていただいた方々のおかげです。ありがとうございました。PTA活動の様子を知り、行事後にPTA加入の申し出もありました。

来年度も、教職員と一緒に子どもたちの笑顔を支えていただけたら幸いです。

PTAの新しいカタチ

できることを、できるときに、
無理のない範囲で

👉 活動は『3つの柱』に沿って行われます。

① 学校の教育活動を支援する

② 子どもの安全・安心を守る

③ 地域で育つ子どもたちを支える

👉 “一人一役”のような強制はなく、完全ボランティア制です。

👉 ボランティアはその都度、専用アプリで募集します。

1月の臨時総会によりPTAの規約改正を行いましたので 改正のポイントをお知らせします。

ポイント① 改革したPTA理念を「第4章 活動」に位置づけ

今年度より、PTAは、「子どもの笑顔のために」地域とともにある学校づくりを目指す」という理念を実現するため、①学校の教育活動を支援する、②子どもの安全・安心を守る、③地域で育つ子どもたちを支えるという3本柱を掲げて「できることをできるときに無理のない範囲で」活動するようになりました。規約においても、この変更点をきちんと明記し、これに加えて、自発的な活動を引き出すために④その他に創出型事業を位置づけました。会員からボランティアを募って主体的に活動していきますが、すべての活動は、会員相互の支え合いによって成り立つことを忘れないようにしていきたいと考えています。

ポイント② 本部役員に「ICT担当」を追加（第7章 本部役員）

PTAは、運営の効率化を促進するため、地元企業の協力によりアプリを導入しました。これにより、必要に応じて、随時、ボランティアを募集する方式で運営をすることが可能になりましたが、本部役員としてアプリの運営を管理し、有効活用できる人材が必要になりました。会員からのボランティアを募り、活動の情報発信を行うための重要な役回りになります。アプリは、地元企業がサポートしてくれるため、専門的な知識は必要ありませんが、少なくともパソコンが苦手ではない方に担っていただきたいと考えています。本部役員にICT担当を3名追加（1名は教職員）します。

ポイント③ 総会審議を「書面」に変更（第10章 総会）

これまでのPTAは、総会を一般的な対面形式で行ってきましたが、出席は本部役員やごく一部の関係者からしかなく、大半は委任状による一任で審議が決する状態が定常化していました。このように意見や質問が出ない想定で駆け抜けるように終わる形式的な総会は、あまり意味がありません。一方で、コロナ禍による臨時措置として実施した書面総会は、運営が効率的で楽な上に、議案ごとに会員からの意志表明と意見を集められる可能性が高いことがわかりました。よって総会審議は、書面にて行う方式を基本とし、必要に応じて対面での総会が開催できるようにしていきたいと考えています。

活動を支える上小アプリ・Hi!

完全ボランティア制の実現には、上小PTA専用アプリ「Hi!」が活躍しています。朝の登校時の旗振りのほか、学校行事などで大勢のボランティアが必要な時にはアプリを通じて募集をかけ、保護者のみなさんには無理のないスタイルで集まってもらっています。



この日のこの時間なら
行けそう！（ポチッ！）

【R4年4月～12月 アプリでの募集実績】
（※数字は延べ参加人数または組です）

- ☆旗振り（230人）
- ☆夏祭り工作ボランティア（親子含み10組）
- ☆ベルマーク係（14人）
- ☆スポーツ大会（21人）
- ☆音楽会（21人）
- ☆自転車パトロールカード配布(35人)
- ☆安全ポスターデザイン（5人）
- ☆あいさつ週間（77人）

なんと、合計413名!!

アプリの開発を手掛けたのは、ご自身が上小卒業生でもある在校生保護者の安東さん。改革の思いに賛同し、協力してくださいました。

アプリHi! Q&A

ポイントって？

PTAのポイント = たくさん貯めなきゃ役員に?!

答：その必要はありません！

上小PTAはボランティア制となったため、アプリポイントには特に意味はありません、視覚的お楽しみ要素ですので悪しからず・・・(^ ^)

機種変したけど
アプリそのまま
でも大丈夫？

機種変更された場合、アプリ登録時同様に申請が必要です。
上小HP内、PTAページのアプリ「Hi!」ダウンロードのお願いをご確認いただき、お手数ですが再度申請をお願いいたします。

ぜ～んぶ、アプリで募集しました！



自転車パトロールカードもおしゃれに変身！



こんな自転車、見かけたことはありませんか？
上小公式キャラ・マツモスをあしらった自転車用のパトロールカードです。PTAアプリで希望者を募って毎年配布しています。

地域ですれ違うたび、思わずホッコリしちゃってます♪

朝の旗振り活動で交通安全意識をしっかりと！



ボランティアの声

●杏ちゃんさん（5年生保護者）
旗振りの魅力！それは朝から色々な上小生に会えること。元気に挨拶する子、楽しげに友達とおしゃべりして



いる子、寝癖頭で眠そうな子(笑)
旗振りで始める1日はこちら元気をもらっています。

旗振りは「上ノ原まちづくりの会」のみなさんにもサポートいただいています。



ベルマークも活動再開。学校に体育用具を寄贈しました！

コロナ禍の中、休止していた作業を再開。貯まっていたマークで学校に綱引き用の綱などを寄贈することができました！（校長先生とパチリ！）



チョコペタ作業もやってみると意外とハマってリフレッシュできた！というボラさんの声もあります。口コミでメンバーも増えてます♪



ボランティアの声

11月に行われた音楽会でお手伝いいただいた方の感想を後日アプリで配信しました。（一部抜粋）



●おうてるママさん（1・2年生保護者）
二日間通して音楽会のお手伝いをさせていただきました。初日は1・2年生、二日目は3・4年生の発表を観覧でき、5・6年生の演奏は体育館の外まで風に乗って聞こえてきたので楽しむことができました。学年が上がるごとに、演奏する楽器は増え、歌声は力強くも美しいハーモニーを奏で、表現の幅が広がっていくところがワクワクしました。沢山の演奏を聞くことができたので、ボランティアに参加して良かったと思いました。

●なおさん（2年生保護者）
初めてのボランティアで、少し不安でした…。ですが不安だったのは始めだけで、娘の演奏を観ながらお仕事が出来て、とてもラッキーでした。私たちのグループは皆さん初対面の方々でした。リーダーの方がいらっしゃる仕事の割り振りをテキパキしていただきました。そのおかげでスムーズに自分のお仕事をすることが出来、【やりやすいなあ～】と感心していました。また機会がありましたら、是非ボランティアに参加させて下さい！

入会を心よりお待ちしております！（入会は任意です）

上小のPTA改革のきっかけや思い、アプリ開発に至る経緯については各種メディアで取り上げていただきました。こちらぜひご一読の上、入会をご検討ください。

PTAの情報は上ノ原小学校ホームページに掲載しています



2022年4月 調布経済新聞



2022年8月 HagKum